

九州情報大学 大学院コースガイダンス

九州情報大学大学院では博士前期課程において研究領域5コース、実践領域1コースの計6コースを設けています。以下は各コースにおける履修の説明になります。

●各コースの説明

【研究領域】

経営学コース

社会科学的手法などを用いて、企業およびその他の組織体が、どうすればその業績や効率性を向上させることが出来るかについて詳しく研究します。

会計学コース

社会科学的手法などを用いて、企業、官庁、家計などの経済主体が行う会計行為について、首尾一貫した理論的体系をもって研究します。

税法学コース

社会科学的手法を用いて、主要税目別に税法のほか、裁判訴訟手続きなどを講義して、現代日本の租税関係諸問題を詳細に研究します。

情報学コース

工学的手法を用いて、情報の発生、情報の伝達、情報の収集、情報の蓄積、情報の処理などを首尾一貫した理論的体系をもって研究します。

データサイエンスコース

データ取得・分析・応用に重点を置き、自然科学から人文社会に至る様々な分野の新たな知見を見出す研究を行います。

【実践領域】

ビジネスコース

主に社会人を対象としており、実務に直接関わる実践的な経営（ビジネス・マネジメント）を学びます。自社（勤務先等）の経営課題に経営学を適用し、対策等について研究します。